



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

R. I. 第2630地区 高山中央ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2011～2012 年度 高山中央 RC 会長テーマ
「人として生きる」

◆会長 平林 英一 ◆幹事 新宮 一郎 ◆会報委員長 岩本 正樹 ◆会報担当 村瀬 祐治

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市花岡町 1-15 丸越商事 4F

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

| | 会員数 | 出席会員 | 出席 | Make-up | 出席率 |
|--------------|------|------|------|---------|--------|
| 本日 916 回 | 51 名 | 51 名 | 43 名 | — | 84.31% |
| 前々回 914 回 | 51 名 | 51 名 | 44 名 | 1 名 | 88.24% |

<点 鐘> 会長 平林 英一

<ロータリーソング>

それでこそロータリー

<本日のゲスト>

高山市青少年育成市民会議

会長 塩屋 節次 様

<会長の時間> 会長 平林 英一

今日は、年間 50 兆円規模の遺産が受け継がれていく大相続時代について感じていることを話したいと思います。

現在相続税の申告義務者は 5 万人弱となり死亡者の 4% 強、バブル時代ピーク時 8% と比べると半減しています。地価の下落が影響しているといえます。

とはいえ、亡くなる人の数は、団塊の世代を頂点として遺産規模は増え続けるでしょう。よって景気対策の為に親子の贈与税の優遇も拡大されることが予想されます。

23 年相続税改正で予定されていた基礎控除引き下げは、なんと棚上げ。震災の影響もあるのだが、なぜか富裕層の為かもしれない違う考えが入っているような気がします。60 歳を過ぎたらそろそろ次世代への相続のことも考えていかなくてはならないと思います。そういえば、20 年くらい前かと思いますが、商工会議所青年部の勉強会で某弁護士とある会員が、当時毎年、年初めには遺言を書いていると言われたことに驚いた覚えがあります。そこまで、私はしていませんが、将来あるかもしれませんね。

当たり前と思うのですが、自分が亡くなった後に相続争いがあったら先祖に申し訳ない。この考えをどう次世代の人に感じさせるかが、大事だと思います。事業の世襲を含め考えさせなければなりません。

相続対策とって節税対策に走る前に理念がまずは大事であると思うのです。

財産は相続人に強欲を生むくらいたくさん残して死ぬのも、強欲を生ませない程度に残すのも良いかもしれません。残すのであればなぜ残すのか、妻、子供に教えるのではなく、考えさせるのも大事かと思えます。

さて、それは何か、

まずは普段のお金の使い方だと思います。

多大な自分の為だけの無駄使いは、最悪ですね。妻にも子供にも程度こそ違いはあれ、生きたお金の使い方、計画性と、感謝を知ることです。

無駄使いをしないことと、セコイとかケチとは違うことを、知ることだと思います。

そして、普段のお金の使い方流れを知る会計が、非常に大事であること知ってほしいと思います。

<幹事報告>

幹事 新宮 一郎

◎ 国際ロータリー第 2630 地区ガバナー事務所より

- ・ 2012 年度地区協議会開催のご案内
日 時：4 月 22 日（日）12:00～17:00
会 場：朝日大学
登録料：10,000 円

◎ 国際ロータリー第 2630 地区ガバナーエレクト事務所より

- ・ バンコク国際大会再度参加のお願い

◎ ロータリー米山記念奨学会より

- ・ R I 国際大会に「友愛に家」ブース出展のご案内

< (株) NHK プラネット 中部支社より >

- ・ 「講演会のご案内」ご送付について

<会報>

- ・ 高山 RC

<本日のプログラム>

新世代・青少年育成委員会

委員長 津田 久嗣

高山市少年の主張コンクールや家族スナップ写真展など高山中央ロータリークラブが後援している事業内容や乗鞍の野外活動などを卓話して頂きます。



<卓 話>

高山市青少年育成市民会議

会長 塩屋 節次 様

高山市青少年育成市民会議は、昭和 58 年に設立し、現在 30 団体が参加しており、各小学校校区より選出されています。青少年推進委員 52 名と共に 82 名で構成されており、地域社会の子供たちの活動支援をしている団体です。



高山市少年の主張コンクールについて

この事業は昭和 61 年頃から開催しており、昨年は平成 23 年 6 月 19 日（日）に高山市少年の主張コンクールが「丹生川文化ホール」で開催されました。表彰式ではミナモトが登壇し受賞者に賞状などを渡しました。

子供たちの意見を聞くために高山市少年の主張コンクールを開催いたし、市内の全中学校から選出された 16 名の

生徒が日頃の熱い思いを発表しました。

最優受賞者 2 名は、飛騨地区大会に進出し、また県の大会へ出場され朝日中学生が県知事賞を受賞され、8 月東京で開催された全国大会へも出場いたしました。

高山中央ロータリークラブに後援して頂きありがとうございました。

家族スナップ写真展と図画展の開催について

今年で 28 回目の事業で青少年や家族をテーマにしたスナップ写真を募集し展示することで、「明るい家庭づくり」の関心を高め、青少年健全育成の実践運動を盛り上げようとするものです。

募集内容としては、親子のふれあい・家庭・青少年の活動など、「明るい家庭づくり」にふさわしい写真です。（例えば、赤ちゃん・子どもたち・親・祖父母のスナップ写真、家族の行事・旅行・夏休みの写真など、ほほえましい人物スナップ写真などです）

高山中央ロータリークラブとして、会長賞を頂きありがとうございました。

青少年育成市民会議の目標として

「大人が変わらなければ子供たちは変わらない」のスローガンとして活動しています。子供たちの非行率は全国的に低下しているが、凶悪化しているのが現状です。子供たちの非行を阻止するのは、大人が変わらなければ、子供たちは変わらないと思います。今後も皆様のお力をお借りしながら進めていきたいと思っております。

11 月 25 日「我が家、我が地域の宝物発表会」を岐阜県の事業ですが高山市で開催いたします。その地域の家庭の良い関係や親子 3 代で行っていることなどを発表する会です。

是非機会があったら参加してください。

<ニコニコBOX>

高山市青少年育成市民会議 会長 塩屋節次様 卓話を
よろしく申し上げます。 理事役員一同

本日の講師、塩屋隊長におかれましては、お忙しい中
ありがとうございます。よろしくお願い致します。津田 久嗣

塩屋様のお越しを歓迎します。 山本 辰男

塩屋節次様、いつもお世話になっています。今日はよう
こそおいで頂きました。 三枝 祥一

塩屋さん久しぶりです。本日はよろしく申し上げます。
中田 専太郎

塩屋節次様、ようこそ。数年前のボーイスカウトを思い起
こしながら聞かせて頂きます。 針山 順一朗

ようこそおいで下さいました。塩屋節次様 卓話を楽しみ
にしています。本日皆様に次年度の役員・委員会構成表を
お配りしました。何卒一年間ご協力の程お願い致します。
足立 常孝

次週 19 日の例会はお休みです。また、その次 26 日は、次
年度を考えるプログラム/出席委員会担当例会で 100%出
席を目指しています。皆様のご協力を何卒よろしく願
います。 今井 俊治

先日は、妻の誕生日に素敵な花束をお贈り頂きありが
うございました。 大原 誠

先週は結婚記念日の記念品をありがとうございました。富
士井さん、今度お世話になります。予算内では無理そう
です。また、二人目の孫が次男に出来たみたいです。9 月
後産まれたら報告します。 新宮 一郎

結婚記念日のお祝いに食事券頂きました。ありがとうござ
いました。 高原 武夫・新井 信秀

“いつものドリンク “誕生日祝をありがとうございます。
久々野 国良

本日早退しますのでニコニコへ。 谷口 欣也